

地域活性化においては、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが重要。そのような状況を生み出すために必要となる地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材を、人材力活性化研究会の構成員が中心となって育成する。

開催概要

場所：仙台国際センター展示棟会議室

仙台市青葉区青葉山無番地

日時：平成28年8月1日（月）～2日（火）

定員：100名※最大135名

対象：地域づくりに関心のある行政職員・地域づくり団体・NPO関係者

主催：総務省（共催）宮城県・仙台市

カリキュラム等

別添参照

主な研修講師

※人材力活性化研究会構成員を中心に東北地方で活躍する有識者を招聘

飯盛 義徳（慶應義塾大学SFC研究所所長、総合政策学部教授）

小澤 浩子（赤羽消防団 副団長）

富永 一夫（NPO法人 NPOフュージョン長池 会長）

豊重 哲郎（柳谷自治公民館 館長）

前神 有里（一般財団法人 地域活性化センター総務企画部クリエイティブ事業室 室長）

牧野 益巳（日本マイクロソフト株式会社社会長室 業務執行役員シチズンシップリード）

松村 豪太（一般社団法人ISHINOMAKI2.0 代表理事）



アクセス：仙台市営地下鉄東西線国際センター駅下車徒歩1分

全国地域づくり人財塾

主催：総務省 共催：宮城県、仙台市

IN 仙台

地域の活性化に向け、地域独自の価値や魅力を高める創造的な人材が行ってみたい、住んでみたいと思うような地域づくりが求められています。そうした地域づくり活動を自らの手で企画し実践する「地域づくり人」を育成するため、「全国地域づくり人財塾」を仙台市において初めて開催します。

開催日

平成28年 8月 1日(月)・2日(火)

会場に宿泊施設はございません。お泊りの場所は各自でご用意ください。

開催概要

8/1(月)	13:20~17:30 : 講義 18:00~19:30 : 講師との交流会
8/2(火)	9:00~14:15 : 講義、分科会 14:30~16:00 : パネルディスカッション

対象

- 地域づくりに関心のある行政職員・地域づくり団体・NPO関係者の方
- 全課目を受講いただける方

※全科目の受講が難しい場合には事務局にお問い合わせください。

定員

100名 (受付は先着順となります。)

受講料

無料 (1日目の交流会費は別途必要です。
2日目の昼食は各自でご用意ください。)

会場

仙台国際センター (宮城県仙台市青葉区青葉山無番地) ※駐車場は有料です。



【受講生の声】

- とにかく講師の先生が素晴らしかったです。普段受けている研修とは面白みが違いました。
- 講師の先生方が超一流の方々と、一緒に受講され、交流会も出ていただける、とても贅沢な研修でした。



【主催】総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室
担当：萩原係長、齊藤事務官 Tel.03-5253-5392

お問い合わせ

→ お申し込みは、こちらにご連絡ください。
(株) 価値総合研究所 全国地域づくり人財塾係 担当 八木、目黒
E-mail : zinzai@vmi.co.jp Tel : 03-5205-7901 Fax : 03-5205-7922
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1

プログラム詳細

■8月1日(月)

※1日目の昼食は済ませて、ご参加ください

12:00-13:00 受付

13:20-13:30 開講・オリエンテーション

13:30-13:45 【導入講義】

『人材力の活性化について』

講師：総務省人材力活性化・連携交流室

13:45-14:40 【講義】

『NPOフュージョン長池の実践～多様で美しい共生の地域を創造する人財とは～』

NPO法人 NPOフュージョン長池 会長 富永 一夫 氏

14:55-16:05 【講義】

『地域再生～行政に頼らない地域づくり～』

柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎 氏

16:20-17:30 【講義】

『地域づくりマネジメント ― つながりをつくり創発を生む仕組みづくり ―』

慶應義塾大学SFC研究所 所長／総合政策学部 教授 飯盛 義徳 氏

18:00-19:30 【交流会】

仙台国際センター内会議室

参加者間の交流を深める懇親会を開催します（会費制 4,000円）

■8月2日(火)

※2日目の昼食は各自でご用意ください

※施設内カフェ、国際センター駅のカフェは混雑する場合があります

※施設内に売店、コンビニエンスストアはありません

9:00-10:10 【講義】

『震災を契機とした創造的まちづくりモデル』

一般社団法人ISHINOMAKI 2.0 代表理事 松村 豪太 氏

10:25-11:55 【選択講義1】

※「講師との直接対話」と「リレー講義」を両方を受講していただきます

※「講師との直接対話」は、コース①～⑤から1つのコースを受講していただきます（会場の都合により第2希望以降になる場合もあります）

11:55-12:45 昼食・休憩

12:45-14:15 【選択講義2】

※「リレー講義」の受講は**必須**です（「リレー講義」の内容は【選択講義1】と【選択講義2】同じです）

「講師との直接対話」

下記の①～⑤のコースから1つお選びください。

コース①：飯盛講師

コース②：富永講師

コース③：豊重講師

コース④：小澤講師

コース⑤：前神講師

（各90分）

「リレー講義」（必須）

牧野講師

『ICTを活用した地域づくり』（45分）

総務省地域力活性化・連携交流室長

『地域力創造施策の動向』（45分）

14:30-16:00 【パネルディスカッション】 テーマ：地方創生の本格化と人材育成について

<コーディネーター> 飯盛 義徳 慶應義塾大学SFC研究所 所長／総合政策学部 教授

<パネリスト> 豊重 哲郎 柳谷自治公民館 館長

小澤 浩子 赤羽消防団 副団長

島 康子 津軽海峡マグロ女子会

竹川 隆司 一般社団法人IMPACT Foundation Japan エグゼクティブ・ディレクター

渡辺 一馬 一般社団法人ワカツク 代表理事

16:00 閉講

■特定非営利活動法人 NP0フュージョン長池 会長 富永 一夫 氏

東京都多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンが、ある日突然会社を辞めて地域に戻り、人と人とのつながりが希薄なベッドタウンで少し昔の日本の町ならどこにでもあったような暖かい人間関係を取り戻そうと一念発起。2012年には、緑の都市賞（国土交通大臣賞）を受賞。“都市郊外”の新興住宅地と既存の住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもとに、どのような点に留意しながら地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。

■柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎 氏

柳谷（やねだん）は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀賞受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館館長の経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。

■慶應義塾大学SFC研究所 所長／総合政策学部 教授 飯盛 義徳 氏

地域づくりの第一人者である慶應義塾大学飯盛教授は、実践を通じて地域の元気の具体的な方策を探索されています。そのご経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。

■一般社団法人ISHINOMAKI2.0 代表理事 松村 豪太 氏

石巻をバージョンアップしたい。震災の前の街に戻すのではなく、新しい未来を作りたい。被災した店の二階に集まった有志たちの思いから「ISHINOMAKI 2.0」は生まれ、合言葉は「世界で一番面白い街を作ろう」。古いしがらみは断ち切り、世代や立場を超えて、誰もが主役の未来を作る。プロジェクトや場所やメディアを融合させて、楽しく、遊ぶように未来を作るという観点から講義いただきます。

■一般財団法人地域活性化センター 総務企画部 クリエイティブ事業室長 前神 有里 氏

地域包括ケア・高齢者虐待防止を担当したことをきっかけに、地域に深く関わる地域づくりを実践。2011年から地域担当職員となり、市町・地域おこし協力隊・地域のひとと地域活性化と地域包括ケアのまちづくりに取り組んできた経験をもとに、公務員が職務経験を地域で生かす・地域での経験を職務で生かすためのポイントを講義いただきます。

■日本マイクロソフト株式会社 会長室 業務執行役員 シチズンシップリード 牧野 益巳 氏

地方創生の深化に伴い、地域のICT（情報通信技術）利活用を支えるICTリーダーのニーズは、今後ますます高まります。少子化を伴う高齢化社会においては、より少ない労力でより多くの生産物と付加価値を生み出すことが活性化のカギとなります。コミュニティとその担い手、行政と企業とをICTで結ぶ新たな地域協働のポイントと、その先進事例について講義いただきます。

パネルディスカッション パネリスト紹介（50音順）

■赤羽消防団 副団長 小澤 浩子 氏

近年、防災、応急だけでなく、有事における国民保護、災害学習や地域行事等を通じた地域の未来を担う人材の育成、様々な組織や人との連携等においても、消防団への期待はますます高まっています。パネルディスカッションでは、消防団が安全を守ることとまちが育つ、そして、そのまちとともに消防団や地域を担う人材を育てていくという観点からアドバイスいただきます。

■津軽海峡マグロ女子会 島 康子 氏

ふるさと大間がNHK連続テレビ小説「私の青空」の舞台となったことをきっかけに、おもしろがる心で地域を元気にする試みを進められています。パネルディスカッションでは、まちおこしゲリラ集団など自らも楽しむ地域活動という観点からアドバイスをいただきます。

■一般社団法人IMPACT Foundation Japan エグゼクティブ・ディレクター 竹川 隆司 氏

カタール国の東日本大震災復興基金「カタールフレンド基金」の支援を受け、小中高生、大学生、企業、生産者など、どんな人でも新しいビジネスの創出に向かってチャレンジする「おこす（起こす・興す）人」の支援プロジェクト「INTILAQ」に取り組む。パネルディスカッションでは、起業・事業家養成の観点からアドバイスをいただきます。

■一般社団法人ワカツク 代表理事 渡辺 一馬 氏

学生時代に参画したベンチャーサークル・デュナミスを卒業と同時に会社法人化して「世界を変える人材を数多く生み出す仕組みを創る」ことを目的にインターンシップ事業を開始。震災後、一般社団法人ワカツクを立ち上げ、ボランティアやインターンのコーディネート事業を展開。パネルディスカッションでは、若者の挑戦という観点からアドバイスをいただきます。

全国地域づくり人財塾 in 仙台 受講申込書

下記の申込書にご記入の上 E-mail: zinzai@vmi.co.jp までお送りください。

価値総合研究所ホームページからのお申し込みはこちらから

<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/h28zinzai1.html>

受講申込書（申込期限：平成28年7月25日（月）まで）

お名前 (ふりがな)					
E-mail					
電話番号					
ご所属	(所属・団体名)				
	(部署・役職名)				
交流会	参 加 ・ 不 参 加				
選択講義	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望
	コース①: 講師との直接対話(飯盛講師) コース②: 講師との直接対話(富永講師) コース③: 講師との直接対話(豊重講師) コース④: 講師との直接対話(小澤講師) コース⑤: 講師との直接対話(前神講師)				

※上記欄にご希望のコースを第5希望まで記入してください。
※会場の都合により第2希望以降になる場合もあります。
※リレー講義の受講は必須です。

事前記入欄（できるだけ簡潔にご記入ください）

人財塾受講の動機についてご記入ください。また、この研修で学びたいことをご記入ください。(100字以内)	
選択講義で講師に聞きたいこと（それぞれ30文字以内）	
第1希望	
第2希望	
第3希望	
第4希望	
第5希望	